

聴覚障害児児童クラブきらきら

職員向け

児童発達支援自己評価表

2024

		チェック項目		
適切な支援の提供	①	児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	◎	相談員さんや学校、保護者を交えて情報交換が定期的に行い、そのうえで計画を作成しています。これまでは自立、生活、社会、言語に分けて、計画しました。今後はより5領域を意識して計画します。
	②	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	◎	支援計画書は、すぐに見られる場所にあり、常に、子どもの支援内容が確認できるようにしています。子どもたちのどこが課題になっているのかその日の打ち合わせの時に最近の様子などの意見を交換しあって子どもたちと係わるようにしています。
	③	個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	△	個人の良さを伸ばす目標と、他者との関係の中での目標を設定するなど工夫しています。
関係機関や連携	④	母子保健や子ども・子育て支援等の関係機関等と連携した支援を行っているか	△	子育てに関するセミナー、ろう児の発達に関する研修などの案内をする他、大学教授からのアドバイスを受けています。
保護者等への説明責任	⑤	「児童発達支援計画」等を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	
非常時等の対応	⑥	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	△	持病については確認しています。

※多機能事業所のため、放課後等デイサービスと重複する項目についてはそちらを参照